

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	「身体拘束をしないケアの実践」特に転倒防止のための拘束帯についての、家族への理解、職員間への知識・意識の徹底をはかり実践が足りなかった。	転倒防止帯を外すことができる。	日中の本人の行動を観察をし記録する。更には、行動パターンの把握を行い、分析し、実践する。	3ヶ月
2	26	ケアプランをどのように実践につなげられるかが長年の課題であった。	毎日、ケアプランの内容の確認ができ実践ができる。	毎日の経過記録表にケアプランのサービス内容が確認しながらプランを実施することができる。	1ヶ月
3	35	災害対策について	災害対策について地域や行政との連携し備蓄などの情報収集を行い災害時に備える。	推進会議や日頃から行政や地域から情報交換を行い必要があれば参加協力をする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。